

4年生 富浦日帰り移動教室

1学期の探究科「地域は時代とともに生きている」の学習で、東京の地域についてたくさんのことを調べました。子供たちは、友達との話合いから、店、食べ物、建物、人、自然、文化、歴史、技術、キャラクターなど街の魅力にはたくさんの視点があることが分かりました。今回の富浦日帰り教室の活動内容は、子供たちが学習したことと結び付いています。

まず、大房岬に行き、大房ウォッチングの活動をしました。ここではお二人の講師の先生に、富浦の自然と歴史について教えていただきました。地層を見たり、砂浜で貝殻を拾ったりと自然の雄大さを感じることができました。目の前に広がる地層は圧巻でした。また、原っぱでは、ころころと転がり、自然の楽しさを味わうことができた一方で、大房岬には、戦争遺跡が残っています。東京湾に突き出た形の大房岬は、首都東京防衛のために江戸時代より重要な役割を果たしてきました。公園内には今も砲台や探照燈を格納していた施設などの軍事施設が残っています。実際の建物を見ることで、国語の学習で読んだ「一つの花」の時代と照らし合わせて、平和についても考えることができました。枇杷倶楽部でのお買い物では、富浦の特産品の枇杷が様々な物に加工されていることに驚きました。

生活長、保健長、ウォッチング長、インスタ映え長とそれぞれが役割を担い、団の友達、クラスの友達、学年の友達と一緒に集団行動できました。自分の役割に使命感を感じ、責任感をもって、皆のことを考えながら行動し、学年全員でよりよい生活を作ることができました。今後も、普段の学校生活で仲間を大切にすすてきな姿が見られることを期待します。

